

日本教育方法学会

第8回大会プログラム

< 大 会 日 程 >

第1日目(8月31日)

12:30	受 付	
1:00	自由研究発表Ⅰ	自由研究発表Ⅱ
2:50	課 題 研 究Ⅰ	課 題 研 究Ⅱ
3:00		
5:30		

第2日目(9月1日)

9:00	自由研究発表Ⅲ	自由研究発表Ⅳ
11:50	総 会	
12:00		
12:40	休 憩	
1:40	課 題 研 究Ⅲ	課 題 研 究Ⅳ
5:30		

会 期：昭和47年8月31日(木)・9月1日(金)

会 場：京都教育大学 C棟2階

(京都市伏見区深草 藤森町1 TEL 641-9281~5)

国鉄京都駅下車 近鉄奈良線にのりかえ
 丹波橋で下車 京阪線にのりかえ
 すみぞめで下車 徒歩10分

8月31日(木) 午後の部

自由研究発表Ⅰ (C5(240)教室)

		司会者	東京教育大学 奈良女子大学	金子孫市 蜂屋 慶
1 : 00	戦後初期における生活教育論の再検討		名古屋大学大学院	外山英昭
1 : 30	カリキュラムの現代化との連続性をもつ学習評価の問題 — とくに知識構造の意味学習について —		大阪大学	扇谷 尚
2 : 00	探究的学習過程のプログラミングに関する実験的研究		大阪大学	元木 健子 寺西 和子 長尾 彰夫 玉置 哲淳 高田 彰

自由研究発表Ⅱ (C6(242)教室)

		司会者	宮城教育大学 早稲田大学	岩浅農也 大槻 健
1 : 00	アメリカにおけるコアカリキュラムの歴史的変遷 — 第二次世界大戦以後を中心として —		東京教育大学大学院	大津一義
1 : 30	教員養成カリキュラムにおける教育実習のあり方について — 教授学の学的性格の検討のために —		北海道教育大学	小川博久
2 : 00	教科としての社会科の構造と科学としての社会学的構造機能主義		駒沢大学 清明学園	岡田 真典 出田 隆典

課題研究Ⅰ 教育における「生活」概念の検討 (C5(240)教室)

3 : 00	{	司会者	東京教育大学	井坂行男
			日本福祉大学	小川太郎
		提案者	埼玉大学	川合 章
5 : 30			島根大学	日比 裕
			大阪教育大学	柳 久雄

課題研究Ⅱ ブルーナー理論を今日どうとらえるか (C6(242)教室)

3 : 00	{	司会者	京都教育大学	佐伯正一
			広島大学	佐藤正夫
		提案者	大阪市立大学	佐藤三郎
5 : 30			名古屋大学	田浦武雄
			前名古屋大学	広岡 亮蔵

9月1日（金） 午 前 の 部

自由研究発表Ⅲ（C 5（240）教室）

		司会者	福 井 大 学	吉 村 武 栄
			富 山 大 学	高 野 兼 吉
9 : 00	ラセン形カリキュラムの理論的基礎に関する一考察		広 島 大 学 大 学 院	中 野 和 光
9 : 30	探究学習の創造			
	— 敬虔な気持・合科学習 —		藤 枝 市 立 西 益 津 小	松 岡 喜 保
10 : 00	新生活俳句教育について			
	— 生活綴方的教育方法の一発展としての —		大 阪 府 立 花 園 高 校	滝 本 博
10 : 30	文学の授業創造のための教材の核について			
			福 島 大 学	村 上 直 治
11 : 00	大学入学許可における高等学校在学成績の利用に関する研究			
	— 大学側における推薦入学制を中心に —			
			中 村 学 園 大 学	原 俊 之
			九 州 大 学	中 島 直 忠
			中 村 学 園 大 学	西 睦 夫
			九 州 大 学	河 村 正 彦
			九州大学大学院	堀 和 郎

自由研究発表Ⅳ（C 6（242）教室）

		司会者	大 阪 大 学	扇 谷 尚
			前 名 古 屋 大 学	広 岡 亮 蔵
9 : 00	C A I に関する研究			
	— 学習プログラムの様式を中心に —			
			東 京 教 育 大 学 大 学 院	宮 崎 州 弘
9 : 30	ダイヤル = アクセス = システムと授業の改善			
			東 京 教 育 大 学 大 学 院	藤 田 輝 夫
10 : 00	C A I 用学習プログラムに関する研究			
			機 械 振 興 協 会	島 田 昌 幸
10 : 30	学校教育における図書館・資料センターの教育的位置			
			信 州 大 学	清 水 正 男
11 : 00	C A I に如何なる教材が妥当であるか			
			東 京 教 育 大 学 大 学 院	山 口 一 雄
				沼 口 博
				広 田 忍

総 会 は 大 講 義 室 （ 2 4 1 ） で 行 な い ま す

9月1日（金） 午後 の 部

課題研究Ⅲ 現代の子どもの発達をどう促すか （C 5（240）教室）

— 「能力主義」的発達観の検討 —

1 : 40	司会者	島 根 大 学	近 藤 正 樹
{		北 海 道 大 学	砂 沢 喜代次
		香 川 大 学	本 間 九 郎
5 : 30	提案者		
	言語指導の面から	福 岡 教 育 大 学	田 代 高 英
	教材構成の面から	名 古 屋 大 学	三 枝 孝 弘
	集団づくりの面から	神 戸 大 学	杉 山 明 男
	遊び指導の面から	国 民 教 育 研 究 所	深 谷 錦 作

課題研究Ⅳ 学校教育をどうとらえなおすか （C 6（242）教室）

1 : 40	司会者	名 古 屋 大 学	重 松 鷹 泰
{		山 口 大 学	波 根 治 郎
		立 教 大 学	細 谷 俊 夫
5 : 30	提案者		

情報化社会論の側面から

— 教育のシステム化・生涯教育等の問題をめぐって —

金 沢 大 学	水 越 敏 行
愛 知 教 育 大 学	安 彦 忠 彦

教科外指導の側面から

— クラブ活動の必修化の問題をめぐって —

千 葉 大 学	城 丸 章 夫
和 光 大 学	中 野 光

教科指導の側面から

— 学習集団の問題をめぐって —

広 島 大 学	吉 本 均
福 岡 教 育 大 学	霜 田 一 敏